

平成29年度市民企画セミナー

今のこどもが見えていますか?～こどもは社会を映す鏡です～

明石要一千葉敬愛短期大学学長講演会 2/4 開催

「地域で協力し合って、県内で一番子育てしやすい地域を目指して欲しい」とエール



基調講演を行う明石要一千葉敬愛短期大学学長



第 2 部
パネルディスカッションの様子



2月4日(日)、中央公民館にて市民企画セミナーが開催されました。

このセミナーは一般公募による企画運営委員が企画から運営、記録報告書の作成まで、全てにかかわり実施するもので、今年度は「今のこどもが見えていますか?～こどもは社会を映す鏡です～」をテーマに、基調講演とパネルディスカッションが行われました。

講師の明石要一千葉敬愛短期大学学長からは、最近の子どもの何が変わってきたか、その背景等についてお話があり、講演中は、講師からの問いかけに対し、参加者同士による意見交換が活発に行われるなど、会場は活気ある空間となりました。

引き続き第2部では、市内で活動する3名のパネラーが発表を行いました。企画運営委員の佐藤朝美さんは、自身のブラジル生活でのエピソードを交えながら「自分が好きだという気持ちと楽しむ心」を持って生きることの大切さについて、ボーイスカウト鎌ヶ谷第2団太田尻工団委員長は、キャンプなどの自然活動、社会活動を通して、こどもたちの成長を身近で見守るボーイスカウト活動について、3人目の鎌ヶ谷こどもだんらん食堂の御代川麻奈美代表は、地域の子どもたちと一緒に料理を作り、一緒に食卓を囲むだんらんの場を提供し、それを広める活動について、それぞれの思いを込めた発表がありました。

アンケートより

- ・大変わかりやすく自分たちの子ども時代と現代の子ども達の様子を比較できました。
- ・若い方達、地域の方達とが活性化するために、私の役割について勉強していきたい。
- ・改めて今の子どもたちの置かれている環境が厳しいことが理解できました。

“夫婦会議”を
開催しよう!

渡邊大地流夫婦力がアップする! ～一緒に産後へGO～ きらりサロン11/19(日)開催



(株)アイナロハ代表の渡邊大地さんを講師に迎え、「今夜は夫婦会議を開催しよう」をテーマに、子育てをする上で妊娠期から夫婦で話し合う時間をもつことがなぜ重要かを、講師の実体験などを交えながら、ワークショップ形式で学びました。

相手のことを知ろう、何をしてほしいかを相手に伝えるために大切にしたいことなどを、参加者同士で意見を交換。家庭での役割分担について改めて考え、「自分たちの家族のかたちって何だろう?」と互いの思いを共有するきっかけとなりました。

UP!

アンケートより

- ・子育ての入り口として、とても良い講座だと思いました。
- ・色々夫婦で考える良い機会になりました。ありがとうございました。
- ・早速、今夜は夫婦会議したいです。



男女きらりフェスタ 2018



が開催されました!

晴天に恵まれた1/28(日)、市民活動推進センターとの合同開催による『男女きらりフェスタ2018』を開催し、約870人の方々が来場されました。当センター登録6団体による発表会や体験イベント、物品販売のほか、センタースタッフによる手作りワークショップも行われ、多くの家族連れやお年寄りでにぎわいました。



団体名：鼓調連

和太鼓や獅子舞などの民俗芸能を生涯学習として研究し、市内の公民館や保育園のほか、老人福祉施設や商業施設でも成果を発表し、市民と交流しています。



団体名：かまがや一時保育の会 (かまもんも)

子育て中のママたちのリフレッシュや社会復帰のお役に立てるよう、市主催の講座の際に、保育をさせていただいています。フェスタでは、他の団体の方とも交流ができる時間があり、色々なお話が出来て良かったです。



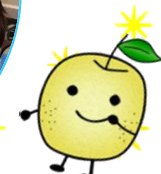
団体名：ITサポートありのみ

鎌ケ谷市より「女性のためのパソコン講座」を受託開催するほか、市内の小中学校での情報教育支援や、子どもためのプログラミング教育を研究しています。フェスタでのプログラミング講座は関心が高く、キャンセル待ちや立ち見が出るほど盛況でした。



団体名：鎌ケ谷災害救援 ボランティアネットワーク

会員のレベルアップを計るため、種々の計画を持って行っています。今年度は市の安全対策課や消防署の協力をいただき、独自に「夏休み親子防災体験」を実施しました。今後は、災害時に「助かる方法」や便利グッズ作り等をもってアピールしたいと思っています。



団体名：鎌ケ谷車いす点検整備 ボランティアの会

毎週木曜日の午前中に、市役所内、特別養護老人ホームに出向き、車いすの点検整備を行っています。今回は参加者の方が増え、昨年より多くの方とお話が出来たと感じました。



団体名：鎌ケ谷市赤十字奉仕団

奉仕団は、各市内に14分団があります。全会員は400名くらいです。防災・救急法の指導、献血、老人ホーム訪問を行っています。フェスタでは、来場者の方々に奉仕団の活動などを知らせていただき、楽しく交流しました。売上は活動費に使います。



男女共同参画推進センター

今年度は、バスボム（発泡入浴剤）を手作りするワークショップを開きました。理科の実験のようで、子どもたちも興味津々！スタッフ手作りのバスボムも完売し、大好評でした。

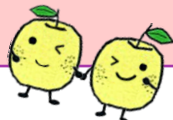


しゅわしゅわ〜

平成30年度 男女共同参画推進センターの事業予定

女性のためのエンパワーメント講座

日時：平成30年5月11日～平成30年6月8日
全5回（毎週金曜日）10時～12時
会場：中央公民館 学習室
5/11 オリエンテーション
5/18 聞いて・話してスッキリ！子育てママのモヤモヤ
5/25 メディアから見える女性像、男性像
6/1 人との関係を豊かにするコミュニケーション
～ワタシの気持ちの伝え方～
6/8 心地よくからだを動かす健康運動



女性のためのパソコンおしごと準備講座

日時：平成30年
5/16、19、23、26、30
6/6、9、13、16、30
9時30分～12時
会場：かまがや まなびいプラザ

男女共同参画週間事業

日時：平成30年6月23日（土）
講師：こんのひとみ（絵本作家、シンガーソングライター）
会場：きらりホール
※詳しくは5月1日発行の「広報かまがや」をご覧ください。



ミニコラム ～女性とスポーツ～

2018年平昌冬季オリンピック・パラリンピックが幕を下ろしました。女子選手の目覚ましい活躍が目立ち、ほとんど男女の差を感じさせなかったように思います。しかしながら、女性スポーツの歴史は浅いため、現在でも女性を指導するコーチには国内外問わず男性が多く女性の成長過程や生理的な特徴、変化といった部分に無知なケースも見受けられ、セクハラ問題に発展するなど、女性のスポーツ環境が十分とはいえません。女性アスリートは男性と違う身体、生理機能を持っていることをアスリート自身も指導者も認識することが大事なのです。女性の活動躍進が言われる中で、スポーツ分野でも2020年を見据えた女性のスポーツ環境の改善・向上への取り組みが行われています。さあ、次は東京オリンピック・パラリンピックですね！2020年までにスポーツ環境がどう変化していくか、注目していきたいですね。



お知らせ

30年度も市民企画セミナー委員と情報誌「ほほえみ」編集委員を募集します！みなさんも、委員になって楽しく活動してみませんか？！詳しくは、4月15日発行の「広報かまがや」をご覧ください！



男女共同参画情報誌



センターから

当センターでは、きらりサロンや各種講座、イベントなどの情報をホームページに掲載するほか、チラシやポスター等でお知らせしています。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



鎌ケ谷市男女共同参画推進センター（鎌ケ谷市富岡1-1-3 ショッピングプラザ鎌ケ谷3階）

TEL：047（401）0891 FAX：047（401）0892

Web：http://www.city.kamagaya.chiba.jp/danjo_center/

開所時間：午前9時～午後5時（ミーティングスペースの利用は午後10時まで）施設休所日を除く毎日